

令和2年度

第2回水戸市立図書館協議会

日 時 令和3年3月2日（火） 午後2時00分～

場 所 西部図書館 視聴覚室

※会議前に図書館内をご案内いたします（午後1時30分～）

次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 会議録作成署名人の選出

4 議 題

(1) 令和2年度図書館利用状況について

(2) 令和3年度図書館運営方針及び重点課題（案）について

(3) 令和3年度の主な事業（案）について

(4) 指定管理者制度導入館利用状況について

(5) 指定管理者の決定について

(6) 学校図書館支援事業の実施状況について

(7) その他

5 閉 会

(1) 令和2年度図書館利用状況について

令和3年1月末までの全館の入館者数は614,223人、貸出点数は975,460点、貸出人数は231,755人であった。

新型コロナウイルス感染症対応に伴い臨時休館期間が49日間あり、入館者数、貸出点数、貸出人数は、減少した。

臨時休館中、ホームページの資料検索、インターネットからの予約受付を継続したため、図書館窓口での受付数が前年比75%に対し、インターネットでの予約受付数は前年比91%となっている。

ア 全館利用状況（開館日数・入館者数・貸出点数・貸出人数）

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (令和3年1月末現在)
開館日数（日）	1,786	1,646	1,265
入館者数（人）	1,140,410	1,075,391	614,223
貸出点数（点）	1,368,078	1,269,711	975,460
貸出人数（人）	354,487	313,468	231,755
予約受付点数（点）	164,213	162,234	146,074
内窓口予約点数	29,006	25,820	19,419
内インターネット予約点数	135,105	136,353	125,309
新型コロナウイルス感染症 対策による臨時休館期間		R2.3/2～3/31	R2.4/18～5/15 R3.1/18～2/7

イ イベント等の開催状況

おはなし会等については、臨時休館期間および外出自粛期間における開催を中止したため、実施回数が減少し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響ため、参加人数も減少した。

種 別	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (令和3年1月末現在)
おはなし会等	開催回数（回）	321	274
	参加人数（人）	2,316	3,321
講座、映画会等	開催回数（回）	209	215
	参加人数（人）	7,601	6,524

※ 新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館期間

令和2年 4月18日（土）～5月15日（金） 28日間

令和3年 1月18日（月）～2月7日（日） 21日間

行事中止期間（臨時休館含む）

令和2年 4月1日（水）～6月1日（月）

令和3年 1月4日（月）～2月22日（月）

上記期間外に、実施予定だったボランティア団体主催の行事については、各団体の意向を尊重した上、開催の有無を決定した。

(2) 令和3年度図書館運営方針及び重点課題(案)について

【運営方針】

図書館においては、図書館基本計画(第3次)及び子ども読書活動推進計画(第2次)に基づき、図書や資料の収集等をはじめ、学校図書館と連携し、子どもが読書に親しむ環境づくりを進めるなど、市民の自主的な学習活動の支援に努める。

【重点課題】

- ア 学校図書館支援事業の推進
- イ 図書館資料、レファレンスサービスの充実
- ウ 子ども読書活動推進計画(第2次)の推進
- エ 地域の特性を生かした図書館づくりの推進
- オ 市民との協働による図書館活動の推進
- カ 利用者アンケート等による中央図書館運営に関する評価の充実
- キ 指定管理者制度導入による効果の検証

(3) 令和3年度の主な事業(案)について

1. 学校図書館支援事業

学校図書館の充実のため、中央図書館から各小中学校及び義務教育学校へ学校図書館支援員を派遣し、学校図書館担当教諭や学校ボランティア等との協力のもと、蔵書の整理や環境整備、読書の奨励活動、資料の選書アドバイス、授業における学習活動支援などを行う。

また、各小中学校及び義務教育学校に導入した蔵書管理システムによる資料のデータベース化を進め、貸出・返却・予約・検索・統計管理などの作業効率化を図る。

2. 親子で絵本(ブックスタート)事業

絵本を通して親子のふれあいの時間を持てるよう働きかけるため、ボランティアと協働で、市立図書館において絵本の読み聞かせと絵本セットの配布を行う。

(参考)

平成2年度実績：70回実施，1,240人に配布（令和3年1月末現在）

3. 指定管理者制度の導入(平成28年4月から)

市民サービスの向上及びより効率的かつ効果的な図書館運営に向けて、中央図書館を除く地区館5館(内原図書館は平成30年4月から)に指定管理者制度を導入している。

(4) 指定管理者制度導入館利用状況について

1. 指定管理者制度導入館利用状況

館名	令和2年度（R2年4月～R3年1月）				令和元年度（R1年4月～R2年1月）			
	開館日数	入館者数	貸出点数	開館1日 当り平均 貸出点数	開館日数	入館者数	貸出点数	開館1日 当り平均 貸出点数
東部	213	128,041	241,160	1,132	255	209,597	291,261	1,142
西部	213	146,998	182,376	856	255	248,322	216,520	849
見和	210	150,779	266,127	1,267	247	256,963	314,895	1,275
常澄	210	46,096	68,619	327	247	60,222	86,438	350
内原	210	65,517	113,871	542	248	104,283	130,077	525
合計	1,056	537,431	872,153	826	1,252	879,387	1,039,191	830

2. 指定管理者（(株)図書館流通センター）による自主（独自サービス）事業

(1) 電子図書館

インターネット上で電子書籍の貸出、閲覧、返却等ができる電子図書館の開設。

通常の書籍だけでなく、園児が持参した弁当の写真や、作り方のコツ等を集めた「かわわだようちえんお弁当Book」、市内読み聞かせボランティア団体が制作した郷土昔話紙芝居ほか、様々な地域との連携コンテンツがある。

従来は来館しての利用登録だったがR2年9月より、メールによる登録受付を開始した。

電子図書館の利用状況

区分	H30年度	R元年度	R2年度
貸出数	542	850	2,434
閲覧数	2,059	4,304	8,736
登録者数(※1)	222	421	836
コンテンツ数(※1)	5,446	7,785	7,723(※2)

(※1) 3月末時点の集計数。R2年度のみ1月末時点の集計数。

(※2) 期間限定のコンテンツがあったため、R2年度は期間の終了に伴いコンテンツ数が減少している。

(2) 音楽配信サービス (ナクソス・ミュージック・ライブラリー)

PCやスマートフォン等を利用し、インターネット上でクラシック・ジャズを中心に、10万枚以上のCDを楽しむことができる音楽配信サービスの導入。

従来は来館しての利用登録だったがR2年9月より、メールによる登録受付を開始した。

(3) デジタルアーカイブ・システムA D E A C

水戸市古地図等の貴重な郷土資料を高精度画像で、インターネット公開している、高機能なクラウド型プラットフォームシステム

A D E A C…(A System of Digitalization and Exhibition for Archive Collections)

・「歴史講座 デジタルアーカイブで見る水戸の今昔」(R3年3月)

・「水戸百年」(R3年3月公開予定)

(4) 育児コンシェルジュ

育児コンシェルジュ(保育士有資格者、幼稚園教諭免許保持者)を配置し、子どもの年齢層に合わせた絵本の紹介、読み聞かせ、育児書の案内を行うとともに子育て中の親の交流の場を提供。令和2年度は託児サービスの休止に伴い、配置スタッフを1名増員した。

(5) 託児サービス (休止中)

保育士有資格者、幼稚園教諭免許保持者、子育て支援員によるスタッフを配置し、子どもを連れた利用者(親や保護者)が、図書館での読書や調べもの等の自由な時間が持てるよう、1時間無料の託児サービスを提供。

(6) 図書館コンサートの開催

市内の音楽関係者と連携した「図書館コンサート」の開催。

・二胡コンサート開催(R2年11月 内原)

・ヘルマンハーブ・クリスマスコンサート開催(R2年12月 西部)

(7) 関係団体との連携事業

・水戸市少年自然の家

「星の講演会」「天文講座」開催。(R2年9月、10月、12月 西部)

・県近代美術館

「ハロー!ミュージアム」開催(R2年11月 西部)

・水戸市埋蔵文化財センター

「民俗学、考古学の図書展示」(R2年5月~6月 常澄)

・茨城県金融広報委員会

「金融セミナー」開催(R2年3月 見和)

(8) 図書館まつりの開催

・見和図書館において「見和としょかんまつり」開催(R2年11月)来場者約2,300名
(過去の開催実績 H29年 東部 H30年 西部 R1年 内原)

(9) バリアフリー映画会の開催（協力：住友商事）

字幕・音声ガイド（副音声）付き映画会の開催。

- ・映画会「武士の家計簿」開催（R2年10月 西部）
- ・映画会「ハンサム☆スーツ」開催（R2年11月 見和）

(10) 子どもに薦めたい本紹介

育児コンシェルジュを中心として、子どもや自分が好きな絵本、読んでよかった絵本、自分の幼年期に読んで育った絵本等を紹介しあう「子どもに薦めたい本紹介」の開催。

- ・「育児コンシェルジュによるオススメぱっく」開催（R2年7月～8月 東部）
- ・「親子で絵本のタネをまこう！」開催（R2年9月，12月 東部）

(11) YA（ヤングアダルト）サポーター育成

図書紹介POPの作成，書架の装飾，おはなし会等のボランティア育成の準備。

東部図書館 R元年12月より活動開始

- ・「とうぶYサポ通信」の作成と配布（R2年6月～）
- ・YAサポーター夏のおはなし会（R2年8月）
- ・ひかりの会によるかわいいリボンをつくろう！（R2年8月）
- ・ひかりの会によるスクラッチ工作（R2年9月）
- ・ひかりの会によるおはなし会（R2年10月）

見和図書館 R元年9月より活動開始

- ・「夏休みお楽しみブックパック」作成（R2年8月）
- ・「ひとはこ図書館」（R2年11月）
- ・「ぬいぐるみおとまり会」（R2年12月）

(12) 各地区館の特色ある自主事業の展開

- ・子どもへの英語教育（R2年8月，11月 東部）
「“りっちゃん先生”と英語を楽しもう！」
- ・経済に関する土曜セミナー（R2年9月，11月 西部）
「これだけかかる子育て費用」「あなたに迫る5つのリスク」（住友生命と共催）
- ・ビジネス支援サービス（R年9月 見和）
「情報探索講座 入門編」
- ・茨城の民話のすばなし（R2年5月～6月 常澄）
「民話おはなし会」

(13) 図書館を使った調べる学習の取り組み（新規）

「水戸市立図書館を使った調べる学習コンクール」の開催を目指し，展示や講座を開催。

講座は7月～8月に全館でそれぞれ3回開催され，作成された作品は第24回「図書館を使った調べる学習コンクール（主催：公益財団法人 図書館振興財団）」に応募され，2作品が奨励賞，佳作に入選した。（該当学年の応募総数8,662人，入選者数は235人）

(5) 指定管理者の決定について

1 管理を行わせる公の施設の名称

- (1) 水戸市立東部図書館
- (2) 水戸市立西部図書館
- (3) 水戸市立見和図書館
- (4) 水戸市立常澄図書館
- (5) 水戸市立内原図書館

2 指定管理者となる団体

株式会社図書館流通センター

3 指定の期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

4 主なサービスの向上策等

- ・電子図書館（令和2年8月末現在 約8,000点提供中、年間約500点追加予定）
- ・水戸市郷土資料を高精度にデジタル化しインターネット公開（水戸市古地図等）
- ・保育士による無料託児サービス、育児関連書籍・絵本等の紹介や簡易な育児相談等
- ・クラシックやジャズなどが100万曲以上揃っているインターネット音楽配信サービス
- ・「水戸市立図書館を使った調べる学習コンクール」の開催

5 主な業務分担

中央図書館（水戸市）	地区館（指定管理者）
図書館行政方針や施策の決定	図書館行政方針や施策の協力
地区館への指導、監督、運営状況の評価	
図書館協議会関係事務	図書館協議会関係事務の協力、協議会出席
図書館資料（一般書、児童書、郷土・行政資料、視聴覚資料、逐次刊行物）の収集、整理、保存 <ul style="list-style-type: none"> ・収集、除籍の決定（全館） ・資料費の執行、管理（全館） 	図書館資料（一般書、児童書、郷土・行政資料、視聴覚資料、逐次刊行物）の整理、保存 <ul style="list-style-type: none"> ・収集候補、除籍候補の選定（地区館） ・資料費の管理（地区館）
図書館資料や情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・貸出、返却等業務 ・レファレンスの対応 （郷土行政資料、一般書・児童書等）	図書館資料や情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・貸出、返却等業務 ・レファレンスの対応 （簡易な郷土行政資料、一般書・児童書等）
図書館事業の企画、決定、実施 図書館ボランティアの登録受付、保険の加入、 ブックスタート事業における絵本交付	図書館事業の企画、決定、実施 図書館ボランティアの申込受付 ブックスタート事業における絵本交付
施設、設備の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務（中央図書館） 	施設、設備の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務（地区館）

中央図書館（水戸市）	地区館（指定管理者）
（整備，清掃，警備，保守点検，植栽管理等） <ul style="list-style-type: none"> ・施設，設備の大規模な修繕（全館） ・公有財産業務 ・行政財産の目的外使用手続き業務 ・公衆電話管理業務 	（整備，清掃，警備，保守点検，植栽管理等） <ul style="list-style-type: none"> ・施設，設備の軽微な修繕（地区館）
学校等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・団体貸出 ・体験学習 ・学校図書館の支援 	学校等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会グループ，小中学校関係者への団体貸出 ・体験学習
図書館業務の電算処理	図書館業務の電算処理の協力

(6) 学校図書館支援事業の実施状況について

1 令和2年度の主な取組について

ア 小・中学校図書館巡回支援の取組について (令和3年1月31日現在)

- ① 小学校 32 校の図書装備及び蔵書登録作業等
登録冊数 25,527 冊, 修理冊数 3,469 冊, 除架冊数 14,052 冊
- ② 中学校及び義務教育学校 16 校の図書装備及び蔵書登録作業等
登録冊数 10,573 冊, 修理冊数 243 冊, 除架冊数 4,103 冊
- ③ 学校図書館支援員だより等の発行
小学校向け 10 回発行 (年度内 12 回発行予定)
中学校向け 5 回発行 (年度内 5 回発行予定)
- ④ レファレンス 随時
- ⑤ 読書支援
ブックトーク 1 回, 読み聞かせ 16 回, 授業支援 5 回
- ⑥ 学校図書館資料選書のアドバイス等による図書資料の充実 随時
(参考) 発注状況
小学校図書 10,090 冊
中学校図書 6,700 冊

イ 授業活動支援事業

- ① オリエンテーションの開催支援 62 回
- ② 「図書館へ行こう」映像制作
小学生用 6 本
中学生用 3 本 (年度内制作予定)

ウ 学校図書館蔵書管理システムの運用状況について (令和3年1月31日現在)

① 小学校

利用開始済み	31 校
次年度利用開始に向けて調整中	1 校

② 中学校及び義務教育学校

利用開始済み	14 校
次年度利用開始に向けて調整中	2 校

エ 延期した事業

- ・学校図書館ボランティア向け研修会
- ・学校図書館支援事業に係る他自治体視察
- ・学校図書館蔵書管理システム操作研修会

2 令和3年度の主な事業計画（案）

ア 学校図書館支援員による巡回支援の充実

- ・図書装備及び蔵書登録
- ・購入図書の選書アドバイス
- ・レファレンス及び学習支援（ブックトーク，読み聞かせ等）
- ・学校図書館支援員だより，広報紙等の発行
- ・学校図書館ボランティア向け研修会の開催
- ・児童，生徒向けオリエンテーション（図書館利用について）の実施
- ・他自治体視察

イ 学校図書館蔵書管理システム

- ・操作説明会の開催（毎年開催）
- ・システム運用支援
- ・図書委員に対するオリエンテーション等の実施

(7) その他

水戸市立図書館協議会委員名簿

【任期:令和2年7月 15 日から令和4年7月 14 日まで】

(順不同敬称略)

氏 名	選出区分(団体・役職等)
橋 本 浩 志	学校教育関係者 (水戸市教育会学校図書館研究部代表)
平 野 弥 生	社会教育関係者 (市社会教育委員)
坏 哲 男	社会教育関係者 (市青少年育成推進会議副会長)
録 田 幸 裕	社会教育関係者 (市PTA連絡協議会副会長)
齋 藤 眞 人	一般市民(公募)
吉 原 香 里	社会教育関係者 (魔法のランプ代表)
久 野 和 子	社会教育関係者 (話音絵=わおんかい代表)
柳 澤 麻 紗 美	家庭教育関係者 (NPO 法人子育て応援ペンギンくらぶ理事)
兼 清 紀 郎	学識経験者 (市障害者(児)福祉団体連合会副会長)
桧 山 啓 子	学識経験者 (NPO 法人 M・I・T・O21)
高 池 宣 彦	学識経験者 (常磐短期大学 助教)
堀 口 悟	学識経験者 (茨城キリスト教大学 教授)
平 野 順 子	学識経験者 (水戸市立図書館ボランティア)
土 田 記 代 美	市議会代表
後 藤 通 子	市議会代表

【メモ】